

法というツールを使い、人権を促進、紛争を軽減し、環境を保護するための研究

専門分野

法学・政治 社会学

キーワード

国際法 憲法 人権 多様性 LGBTQ 内戦
対テロ戦争

研究目的・概要

私は、長年にわたり、法的な視点、特に、国際法（international law）、さらに細かく分類するならば、国際人権法（international human rights law）や国際人道法（international humanitarian law）の視点に立ち、国際犯罪の規制（テロ行為）、戦争といった武力紛争時における人権の保護、受刑者（死刑囚を含め）の処遇、などを研究してきました。

こうした研究に取り組む理由あるいはその目的は、「法」という手段を用いて社会（国際・国内問わず）的な問題を少しでも調整または解決したいという強い気持ちを持っているからです。

これまでの研究の成果は、複数の学会報告や学術雑誌掲載の論文を通じて社会に還元されています。

*CiNii Researchからも参照可能です。

学会発表：国際法学会 など

公刊雑誌：Japanese Yearbook of International Law

国際法外交雑誌

ジュリスト

法律時報

平和研究 など



商都オークランド（ニュージーランド）

Auckland University, Law School で国際法の教育・研究に従事



恩師グリーンリントン教授と



国際学部 国際文化学科

熊谷 卓 准教授

担当科目：法学、憲法、国際法、英文購読

HP

https://www.nuis.ac.jp/teacher_kumagai/

Researchmap

<https://researchmap.jp/read0195661>